

JR奥羽線・JR花輪線代行輸送を担う バス青森分会激励行動を行う！

ジェイアールバス東北本部は、9月23日に8月の豪雨により大きな被害を受けたJR奥羽線とJR花輪線の列車代行輸送を担当するバス青森分会に対し激励行動を行いました。

8月に代行輸送が始まって以降、青森分会では早急に組合員から問題点を集約し、職場で解決出来るものは現場で議論をし、解決が難しい問題や早期改善が必要な問題に関しては、バス東北本部が会社に改善を求めてきました。会社からは、「列車代行輸送のためバス東北会社だけでは解決が難しい部分があるとしながらも、会社として出来るものについては改善していく」との返答を受けています。

これまでの青森分会の取り組みもあり、組合員から改善が強く求められていた運行時分などの問題は解消されました。今後も問題が発生した場合は、青森分会とバス本部が連携して解決していくことを改めて確認しました。

また、JR東労組中央本部からも青森分会に激励を頂いたことに対し、分会長から組合員を代表して感謝の言葉が語られました。

今後も代行輸送を担っている各分会と問題点等を議論し、関係地本とも連携しながら安全・健康・働きがいのある職場をつくり出していきます。



職場運動を強化し、安全で働きやすい職場をつくり出そう！